

名寄警察署からのお知らせ（4月）

1 令和4年度（第1回）北海道警察官採用試験に向けた採用募集活動の推進 北海道警察官募集中「やりがいも魅力もでっかいどう」

(1) 試験概要

ア 受付期間

令和4年3月1日から4月1日午後5時30分までの間

イ 第一次試験日

令和4年5月8日

ウ 第二次試験日

令和4年6月上旬から6月下旬

エ 採用予定人数

200名程度 男性A区分 115名程度、男性B区分 35名程度
女性A区分 35名程度、女性B区分 15名程度

オ 受験資格

【学歴】 A区分～学校教育法による大学（短期大学を除く。）等を卒業した者
（令和5年3月末日までに卒業見込みの者を含む。）

※ 高度専門士の称号を取得又は令和5年3月末日までに取得見
込みの者を含む

B区分～A区分以外の者（学校教育法による高等学校在学中の者を除く。）

【年齢】 平成2年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者

（令和5年4月1日現在で18歳以上33歳未満）

(2) アピールポイント

ア 「あなたの個性や特技を生かせるフィールドがあります」

警察官の仕事は交番勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締、災害救助等多岐に渡ります。

きっとあなたの興味のある仕事や、個性・特技を生かせるフィールドがあります。

イ 「仕事も私生活も充実させたい、その思いをかなえます」

北海道警察は仕事のやりがいはもちろん、私生活の充実も大切にする組織です。

休暇や給料、育児や介護との両立等、私生活も充実させたい方にとって魅力あふれる組織です。

ウ 「受験しない理由が見つからない」

悪は許せない、やりがいを持って仕事がしたい、大好きな北海道で働きたい、働きながら自分の成長を感じたい、そんな熱い思いを持っているあなた。

北海道警察を受験しない理由はありません。

エ 「まずは北海道警察について知ろう」

北海道警察では、WEBや対面型など、各種説明会を開催しています。

まずは説明会に参加して、リアルな道警を知ることから始めましょう。

説明会の案内は、北海道警察ホームページや採用センターのSNSを御覧ください。

2 自転車の盗難被害防止と防犯登録の推進

自転車には防犯登録とツーロックを

例年、雪解けを迎えると、自転車を利用する機会が増えるとともに、自転車の盗難被害が増加します。

(1) 大切な自転車を盗難被害から守るために

自転車には、備付け錠のほか、丈夫なU字型錠などで「ツーロック」をして盗難被害を防止しましょう。

(2) 万が一、被害に遭ったときのために

- 自転車の防犯登録をしましょう。
- 防犯登録をすると、防犯登録番号や車体番号から持ち主が分かるため、盗難被害に遭った場合でも、早期の被害回復がしやすくなります。
- 防犯登録の手続きは、自転車の販売店でを行っています。

(3) 盗難被害防止のポイント

- わずかな時間の駐輪でもツーロック！
- 自宅や駐輪場でも油断せずにツーロック！
- 防犯登録は忘れずに！

3 若年層の性暴力被害予防対策の推進

性暴力を、なくそう。

(1) 性暴力の根絶について

- 性暴力は、あってはならないものです。
- 性暴力は、一つあるだけでも多すぎです。
- 望まない性的な行為は、性暴力です。
- 性暴力は、被害者の尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害です。
- 性暴力は、年齢・性別にかかわらず、また、身近な人の間でも起こります。
- つらいこと、不安なことについて一人で抱え込まず、家族や警察に相談しましょう。

(2) AV出演強要

- 「モデルやアイドルにならないか」などと勧誘されて事務所と契約したら、アダルトビデオへの出演を強要されたという被害が発生しています。
- タレント、モデルの契約は、その場での契約は避け、家族に相談するなどして冷静に判断することが大切です。

(3) JKビジネス

- 女子高校生等によるマッサージや会話などの接客を売り物にするJKビジネスは、手軽なアルバイトではなく、危険なアルバイトです。
- 「簡単で高収入なアルバイト」の誘い文句にはだまされないようにしましょう。

(4) 子供の性被害

- SNSを通じて多くの子供たちが性被害に遭っています。
- フィルタリングの利用と家庭のルールづくりで子供を守りましょう

(5) 薬物やアルコール等を使った性犯罪・性暴力

- 睡眠薬などのクスリを飲み物などに混ぜられて、意識がもうろうとなり、性的な被害に遭う事例が起きています。
- 相手が抵抗できない状態で、性交やわいせつな行為を行うことは犯罪です。

4 春のヒグマによる人身被害の防止

ヒグマとの事故を防ぐために

- (1) 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。
野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。
入山するときは、クマ鈴やラジオ等を持ち、会話しながら、人の存在を知らせましょう。
ただし、人由来の食物を口にしたことがあるヒグマは、人の出す音を聞き、近づいて来るなどの例外もあるので、注意が必要です。
- (2) ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。
ヒグマは、市街地、公園、河川敷、緑地帯など、身近な場所にも潜んでいる可能性があります。
自治体のホームページや、新聞やテレビなどで、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。
- (3) 残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。
ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。
ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。
- (4) フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。
ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。
- (5) 落ち着いて行動しましょう。
万が一、ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。
逃げたり、騒いだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険性があります。
リュックや持ち物の回収はせず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

5 山菜採りによる事故の防止

慣れた山にも 隠れた危険が！

例年、4月に入ると、行者ニンニクやタケノコ等の山菜を求めて入山し、山中で道に迷ったり、沢に転落する事故が発生しています。

慣れた山でも、油断による「危険な落とし穴」があることを忘れず、次の点に注意しましょう。

- (1) 行き先を家族に伝えましょう。
行き先が分からないと、搜索開始が遅れます。
行き先や帰宅時間を家族に伝えましょう。
- (2) 無理に山奥に入らないようにしましょう。
慣れた山でも、油断は禁物です。
自分の体力や体調、天候や時間に合わせた行動をしましょう。
- (3) 単独での入山は避けましょう。
万が一、迷ったり、怪我をした場合、一人では救助要請ができません。
なるべく、複数で出かけましょう。
また、山の中では、絶えず声をかけ合いながら、お互いの位置を確認しましょう。
- (4) 目立つ色の服装で入山しましょう。
万が一遭難した場合、ヘリコプターが上空から救助に向かう場合もあります。
上空からは、赤色や白色系の服装が目立ち、発見されやすくなります。

- (5) 携帯電話やホイッスルを持ちましょう。
携帯電話があれば、非常時の連絡手段として、助けを求めることができます。
また、ホイッスルがあると、周囲に自分の存在を知らせることができます。

6 春の全国交通安全運動の実施

通学路 速度を落とす 思いやり

- (1) 「春の全国交通安全運動」が実施されます。

ア 運動期間

4月6日（水）から4月15日（金）までの10日間

イ 運動重点

- 子供をはじめとする歩行者の安全確保
- 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保
- スピードダウンと全席シートベルト着用

- (2) 交通事故防止のポイント

ア 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

- 通園・通学をする子供たちを交通事故から守ろう！
家庭や地域の大人が手本となって、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めていきましょう。
- 高齢者が安心して外出できる安全な社会を作ろう！
交通事故死者数全体のうち、運転中、歩行中ともに高齢者が多い傾向にあります。
ドライバーのみなさんは、思いやりのある安全運転を心がけましょう。

イ 自転車の安全利用の推進

自転車も軽車両であり「自動車の仲間」です！自転車に乗るときは、交通ルールを守りましょう！

ウ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトは命綱！自動車に乗ったら、全ての座席で必ずシートベルトを正しく着用しましょう。

エ 飲酒運転の根絶

運転者はもちろん、同乗者、車を貸した者、酒を提供した者にも厳しい罰則が！
飲酒運転は絶対にダメ！飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲ませない！
道民一人一人が、「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃がさない」という強い気持ちで北海道から飲酒運転を根絶しましょう。

- (3) 4月10日（日）は、「交通事故死ゼロを目指す日」です！

一人一人が交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

ドライバーのみなさんは、スピードの出し過ぎ、無理な追越しは絶対にやめましょう。